

授業科目	担当教員	開講年次	単位数	時間 (1単位中)	授業形態
母性看護学Ⅱ	二方 夕子	2年次後期	1	10	講義
授 業 目 標					
1. 正常な経過をたどる産婦および胎児の身体的・精神的・社会的特徴を理解する。 2. 分娩が順調に経過するための看護を学ぶ。 3. 分娩期に起こりやすい健康障害を理解する。 4. 健康障害を持った母子の分娩期の看護を行うための援助内容と方法を学ぶ。					
回	授 業 計 画				
1	I 分娩期における看護 1. 分娩の概要 1) 分娩経過の理解 2) 正常な分娩経過における産婦・胎児の特徴 3) 分娩各期における産婦の心理 2. 産婦・胎児の健康状態とアセスメント 1) 分娩経過と産痛の変化 2) 分娩経過と胎児心拍 3) 分娩各期における産婦・胎児のアセスメント 3. 分娩各期における看護 1) 分娩の経過と呼吸法・産痛緩和 2) 分娩期における基本的ニーズの充足 3) 産婦への精神的援助				
4	II 分娩の異常と看護 1. 分娩の3要素の異常 1) 娩出力の異常と分娩経過に及ぼす影響 2) 胎児付属物の異常				
5	2. 異常のある産婦の看護 1) 破水時の看護 2) 分娩遷延のリスクのある産婦への看護 3) 帝王切開術を受ける産婦への看護 4) 異常出血を生じた産婦の看護				
教 科 書			参 考 書 等		
医学書院～母性看護学Ⅱ 母性看護各論			DVD		
評 価 方 法					
出席態度・レポート・終了試験の評価					

授業科目	担当教員	開講年次	単位数	時間 (1単位中)	授業形態
母性看護学Ⅱ	山下里美	2年次後期	1	35時間	講義・演習
授 業 目 標					
1. 妊娠期・分娩期・産褥期および新生児の身体的・精神的・社会的特徴を理解する。					
2. 母子およびその家族に対する健康の維持増進に向けた援助を学ぶ。					
3. 母性看護学に関する法律・制度について理解する。					
4. 妊娠・産褥および新生児各期に起こりやすい健康障害を理解する。					
5. 健康障害を持った母子の看護を行うための基礎的知識を学ぶ。					
6. 母性看護に必要な看護技術を習得する。					
7. 事例を通して対象に応じた看護を展開する方法を習得する。					
回	授 業 計 画				
1	妊娠とは 妊娠の成立 妊娠期の心理・社会的特性				
2	妊婦が受ける母子保健サービス				
3	妊婦と家族の看護				
4	ハイリスク妊婦の看護				
5	褥婦のアセスメント 褥婦と家族の看護				
6	異常のある褥婦の看護				
7	新生児の看護				
8	①母性看護に必要な看護技術 胎児発育状態の診断 ノンストレステスト				
9	②母性看護に必要な看護技術 新生児の沐浴・身体計測 レオポルド触診法・胎位・胎向				
10～13	③母性看護に必要な看護技術 1) 新生児の沐浴（抱き方・更衣・オムツ交換含む） 2) 新生児の身体計測（バイタルサイン含む） 3) レオポルド触診法・子宮底測定・腹囲測定				
14～17	事例による看護過程の展開 1) ウェルネス看護診断 2) 母性看護学実習にむけた記録の演習				
18	終了試験				
テキスト			参考図書		
医学書院～母性看護2 母性看護各論			母性・小児実習ぜんぶガイド 照林社出版		
評 価 方 法					
出席態度・学内演習態度・レポート・終了試験の評価					